

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	高齢化、重度化による負担の軽減。	入居者一人ひとりの変化に早く気づき、その時々の状態に合ったケアを提供する。	その都度、入居者の負担が軽減できるようなケアについて職員間で報告・相談・実践していく。本人や家族の意向を聞きながら、協力機関からはアドバイスをもらい、ホームでできるその人らしい過ごし方を探す。他の入居者へのケアに活かせるよう記録の工夫もしていく。研修などにも参加する。これらの経験を積み重ねることで職員のケアの仕方もスムーズになる。	12ヶ月
2	4	地域への貢献。	地域と共に歩むホームを目指す。	運営推進会議に町内会や商店街の方にも参加していただけるよう働きかける。ホームでの日常や取り組みを知ってもらうためにも普段から入居者と一緒に積極的に地域に出掛ける。地域が施設に求めている事は何かを知る。互いに協力して、地域で安心して暮らすことの大切さを理解する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。